

元気のもとは保健室から

京都市立開晴小中学校

平成23年度に元洛東中学校跡地に開校され、今年で2年目を迎える施設一体型の小中一貫校 開晴小中学校を訪問しました。現在、小・中学生合わせて児童生徒数は876名です。

最高教育理念

「澄みゆく心」「かがやく志」の育成

校訓 『克己 進取 礼節』

教育目的

共に学び共に創り、夢に挑戦し、未来を切り拓く力の育成



小学生と中学生が出会う保健室

二部屋分の広さがある保健室には、二人の養護教諭がおられます。小学生も中学生も分かれることなく、同じ保健室を使います。保健室では、中学生が小学生を心配したり、やさしい声かけをしてあげたりするなど、あたたかい光景がよく見られます。



掲示板

保健室の扉の横には、とても広い掲示板があります。小学生向けのわかりやすい掲示板と、中学生向けの知識をつける掲示板があり、毎月内容が変わるので、子ども達は楽しみにしています。

パーテーション

二部屋分の保健室は、中央にあるパーテーションで仕切ることができ、完全に二つの部屋にすることが可能です。健康診断や健康相談など、その時々に応じて様々な使い方ができそうです。



足洗い場



浴槽のように見えますが、低学年の子どもたちでも使えるように、床に設置された少し大きめの足洗い場です。給湯器がついているので、冬には湯水シャワーが使える、とても便利です。



運動場とつながる出入口

保健室の廊下側出入口とは別に、運動場とつながっている出入口があります。運動場でけがをした時は、この階段を下りるとすぐに保健室へ入ることができます。

扉の向こうは会議室

保健室の隣にある会議室では、学校保健委員会や児童生徒の保健委員会活動、そして、個別の健康教室などが行われています。文化祭では、ストレスマネジメントをテーマに保健委員会で行い、会議室がとても癒されるプラネタリウムの空間へと変化しました。



健康の記録・保健調査票



保健関係の書類は、1年生から9年生までの9年間継続使用できるようになっており、進級するにつれて記録が増え、厚みを増していきます。小学生は、これからの自分の成長を期待し、中学生は、小学生だった頃の自分を懐かしく思い出すことができます。